

カキにムール貝、ホタテ…海の幸 ふんだん

ひと味違う「雄勝湾カレー」

仮設商店街・食堂から誕生

カレーは、店主の上山政彦さん(43)と地区の有志が試作を重ねて作りあげた。雄勝湾をイメージし盛りつけたルーツベースは、魚介類のうまみが効いたスパイシーなタイカレー。具には雄勝産のカキ、ムール貝、ホタテのひものほか、野菜をたっぷり使用している。湾に点在する養殖イカダの浮き玉に見立てた、赤と黄のジャンボピーマンで鮮やかさをプラスした。

ライスはヘルシーな雑穀米でおにぎりにして盛り付け、雄勝の雄大な山を表

店 上山さん 主 有志と試作重ね完成

現するなど、舌だけでなく目でも楽しめるよう工夫した。

上山さんは「雄勝の海の幸を生かしつつ、浜料理とも違う新しいものを作りたいと思った。ひと味違うインパクトのあるカレーをぜひ味わってもらいたい」と話していた。

価格は1000円で、21日までは特製ドリンクを無料サービスする。

営業時間は午前11時から夕方まで。不定休。連絡先は上山さん090(7



雄勝産の魚介のうまみが効いた雄勝湾カレーをPRする上山さん

石巻市雄勝町の仮設商店街「おがつ店こ屋街」にある食堂「南三陸うまいもの屋洋洋」が、雄勝地区の食材を生かした「雄勝湾カレー」の提供を始めた。4月、宮城・岩手両県の仮設商店街など11団体で争う「第2回復興グルメFー1大会」(大船渡市)へ出品し敢闘賞を受賞。雄勝の新名物として地元の期待を背負つてのデビューとなつた。

復興グルメFー1で敢闘賞／販売開始